

西東京市民映画祭2019

場 所／保谷こもれびホール

9月14日土



伝説のバンド、クイーンの大ヒット作品をこもれびの大スクリーンで体感しよう

ボヘミアン・ラプソディ

上映開始

①11:00 ②14:00

【監督】ブライアン・シンガー

【出演】ラミ・マレックほか

【解説】世界的人気ロックバンド「クイーン」

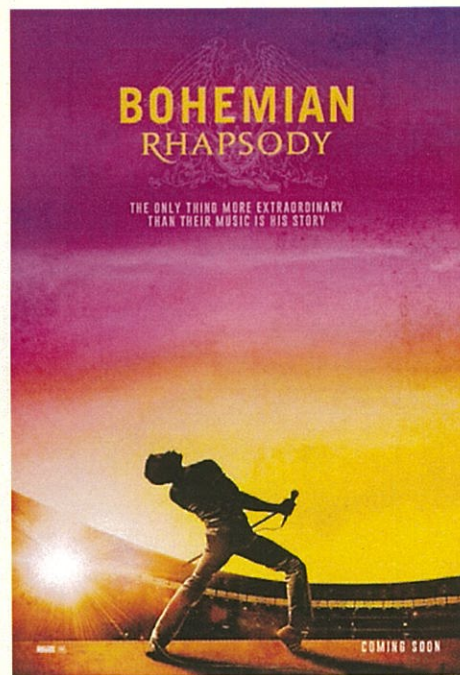
のボーカルで1991年に45歳の若さ

でこの世を去ったフレディ・マーキュリーを描いた伝記ドラマ。第76回ゴールデングローブ賞で最優秀作品賞

(ドラマ部門)、最優秀男優賞(ドラマ部門)を受賞。第91回アカデミー賞主演男優賞ほか4部門を受賞。



©2018 Twentieth Century Fox Film Corporation. All right reserved



©2018 Twentieth Century Fox Film Corporation. All right reserved

9月15日日

上映開始

14:00

(2018年/日本/126分)

孤狼の血

【原作】柚月裕子

【監督】白石和彌

【出演】役所広司、松坂桃李ほか

【解説】

2018年日本映画の傑作。叩

き付けるような白石和彌監督

圧巻の映像作品。役所広司の

威圧感あふれる孤狼が熱い!

裏社会で生きる男達の生き様

とそれに立ち向かう刑事2

人。人間の心情などを細かくエキサイティングに描いて

いる。裏社会側でも表社会側でもなく孤独な一匹狼とそ

れを間近に見て成長していく子狼の物語。2018年度日

本アカデミー賞主演男優賞(役所広司)。助演男優賞(松坂

桃李)受賞。



©2018「孤狼の血」制作実行委員会

(R-15 指定 15歳未満の入場不可)

9月15日日

上映開始

11:00

(17年/日本=ミャンマー合作映画/98分)

僕の帰る場所

【監督・脚本・編集】藤元明緒

【プロデューサー】渡邊一孝

【共同プロデューサー】キタガワユウキ

【キャスト】カウ・ミッツ・トゥ

ケイン・ミッツ・トゥ

アイセ

テツ・ミッツ・ナイン



©E.X.N.K.K.

西東京市から生まれた最新のアジア映画

第30回東京国際映画祭「アジアの未来」部門 作品賞 監督賞
「国際交流基金アジアセンター特別賞」受賞。
オレンジ・シネマシア映画祭 最優秀俳優賞 (子役カウ・ミッツ・トゥ)
多くの国際映画祭での上映や国際的な受賞が続くアジアの話題作

世界的な関心事である「移民」という題材を、ミャンマーでの民主化の流れや在日外国人の家族を取り巻く社会を背景に描く。

9月16日祝

日本映画名作選

令和元年度優秀映画鑑賞推進事業

主催：西東京市保谷こもれびホール指定管理者、
西東京市シネマ倶楽部、文化庁、国立映画アーカイブ
特別協賛：木下グループ 協力：株式会社オーエムシー

【チケット料金】全席自由
【前売】1日券(4作) 800円
【当日】1日券(4作) 1,000円

けんかえれじい

(1966年/日活/86分)

上映 10:00~

【監督】鈴木清順

【出演】高橋英樹、浅野順子、川津祐介ほか

【解説】岡山中学の南部麒六は「喧嘩キロク」として有名で、その暴れぶりは凄まじい。だが、キロクにも悩みはあった。下宿先の娘道子が大好きで、硬派の手前道子とは口もきけない。ケンカに強いが女に弱い。キロクの道子病は重くなるばかり…。戦前の青春をダイナミックに描いて必見です。



東京流れ者

(1966年/日活/82分)

上映 11:50~

【監督】鈴木清順

【出演】渡哲也、松原智恵子、川地民夫ほか

【解説】やくざ稼業から足を洗って恋人と結婚する決意をしていた青年がヤクザに狙われ各地を転々とするが、ついに堪忍袋の緒が切れる……。渡世の義理から離れようと旅に生きる主人公を渡哲也が演じる。鈴木清順監督伝説の名作。



独立愚連隊

(1959年/東宝/108分)

上映 13:40~

【監督】岡本喜八

【出演】佐藤允、雪村いずみ、中丸忠雄ほか

【解説】太平洋戦争末期を舞台に、命絶った弟の死に不審を抱いた元軍曹が、従軍記者に扮して部隊に潜入。事件の背後に潜む上官の不正を暴き出す。佐藤允が主役を演じる。岡本喜八監督が戦中派としての反骨と屈折の作風をダイナミックに作品に表現した。



日本のいちばん長い日

(1967年/東宝/157分)

上映 15:50~

【監督】岡本喜八

【出演】三船敏郎、笠智衆、松本幸四郎ほか

【解説】御前会議によるポツダム宣言受諾の決定から、翌日正午の天皇による玉音放送にいたるまでの1日を描く。半藤一利のノンフィクションを原作に映画化。三船敏郎を初め当時の日本映画界が総力を結集して描く必見の日本歴史の1ページ。



第18回自主制作映画コンペティション

11月16日土

本選・表彰式 [開演] 13:00 (予定)

例年全国からの応募作のショート映画作品(20分)の中から、予選を通過した作品の上映を行なう本選審査会と、表彰式を行います。

共催/西東京市公民館

公開最終予選会
場所/柳沢公民館

9/29(日)

13:00~
上映!



9月14日「ボヘミアンラプソディ」

9月15日「孤狼の血」「僕の帰る場所」

全席自由

【前売り】 大人シニア(65才以上) 800円

高校生以下 600円

【当日売り】 大人1000円シニア(65才以上) 900円

高校生以下 800円

9月16日「日本映画名作選」

全席自由

【前売り】 1日券(4本分) 800円

【当日売り】 1日券(4本分) 大人1000円

主 催：西東京市民映画祭2019実行委員会 共 催：西東京シネマ倶楽部、保谷こもれびホール指定管理者
後 援：西東京市、西東京市教育委員会、西東京市文化振興会、西東京日中友好協会、FM西東京、タウン通信

【お問合わせ】 西東京市民映画祭実行委員会 TEL.042-452-6323